



## 2020年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月11日

上場会社名 共同ピーアール株式会社

上場取引所 東

コード番号 2436 URL <https://www.kyodo-pr.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 谷 鉄也

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役コーポレート本部本部長 (氏名) 西井 雅人 TEL 03-3571-5172

四半期報告書提出予定日 2020年11月11日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年12月期第3四半期の連結業績 (2020年1月1日～2020年9月30日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第3四半期	3,431	△17.5	69	△81.3	64	△82.8	△41	-
2019年12月期第3四半期	4,160	6.3	374	6.5	373	6.5	297	2.0

(注) 包括利益 2020年12月期第3四半期 △40百万円 (-%) 2019年12月期第3四半期 306百万円 (6.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第3四半期	△10.52	-
2019年12月期第3四半期	74.53	69.91

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第3四半期	3,032	1,753	57.6
2019年12月期	2,814	1,901	67.3

(参考) 自己資本 2020年12月期第3四半期 1,746百万円 2019年12月期 1,893百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	-	0.00	-	10.00	10.00
2020年12月期	-	0.00	-	-	-
2020年12月期 (予想)	-	-	-	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2020年12月期の連結業績予想 (2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,500	△21.8	100	△79.9	92	△81.5	△29	-	△7.31
	～	～	～	～	～	～	～	～	～
	5,000	△13.2	180	△64.0	172	△65.5	24	△93.5	6.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期 3 Q	4,091,796株	2019年12月期	4,086,996株
② 期末自己株式数	2020年12月期 3 Q	174,711株	2019年12月期	91,317株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期 3 Q	3,983,360株	2019年12月期 3 Q	3,988,272株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についての注意）

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」の「（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	7
(重要な後発事象)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2020年1月1日~2020年9月30日)における日本経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、インバウンド需要の減少や輸出の大幅な減少、個人消費活動も大きく低下したことから、大幅な落ち込みとなりました。

このような環境の下、当社グループは、前連結会計年度に引き続き、新規リテイナー契約の獲得及び既存・新規顧客からのオプション&スポット案件の獲得に注力いたしました。

リテイナー案件に関しては、リテイナー契約先数が新型コロナウイルス感染症の影響により第2四半期まで減少傾向であったものの、当第3四半期はクライアントからの問い合わせ等により海外医薬品関連クライアントや国内リサイクル関連クライアントのPR活動案件を新たに受注し、回復基調となりました。しかし、前年同期比に比べ契約先数及び受注額は減少しました。オプション&スポット案件に関しては、映画館の営業再開により子会社マンハッタンピープルの業績が回復基調にあるものの、第2四半期までの売上減少もあり、前年同期比減となりました。ペイドパブリシティ案件に関しては、官公庁案件の広告業務等を受注したものの、受注額減少もあり、前年同期比減となりました。これらの結果、連結売上高は、前年同期と比べ728百万円減少し、3,431百万円となりました。

利益面につきましては、売上高減少に伴い、前年同期と比べ売上総利益が230百万円減少いたしました。また、人件費、地代家賃等が前年同期に比べ増加した結果、前年同期と比べ販売費及び一般管理費が73百万円増加し、営業利益は前年同期に比べ304百万円減少の69百万円となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は3,431百万円(前年同期比17.5%減)、営業利益69百万円(前年同期比81.3%減)、経常利益64百万円(前年同期比82.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純損失41百万円(前年同期は297百万円の四半期純利益)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は2,506百万円となり、前連結会計年度末に比べ322百万円増加いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金が341百万円、未成業務支出金が44百万円減少した一方で、現金及び預金が639百万円増加したことによります。固定資産は526百万円となり、前連結会計年度末に比べ105百万円減少いたしました。これは主に、投資その他の資産の投資有価証券が99百万円減少したことによります。

この結果、総資産は3,032百万円となり、前連結会計年度末に比べ217百万円増加いたしました。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は965百万円となり、前連結会計年度末に比べ118百万円増加いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金が106百万円減少したものの、前受金が261百万円増加したことによるものであります。固定負債は312百万円となり、前連結会計年度末に比べ246百万円増加いたしました。これは主に、長期借入金が増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は1,278百万円となり、前連結会計年度末に比べ364百万円増加いたしました。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は1,753百万円となり、前連結会計年度末に比べ147百万円減少いたしました。これは主に、資本剰余金が10百万円増加したものの、利益剰余金が81百万円、自己株式が取得により77百万円減少したことによります。

この結果、自己資本比率は57.6%(前連結会計年度末は67.3%)となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年12月期の業績予想について、2020年8月12日に公表した「2020年12月期業績予想に関するお知らせ」に記載の業績予想から変更はありません。

なお、業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,032,178	1,671,397
受取手形及び売掛金	1,021,356	680,219
未成業務支出金	98,671	54,457
その他	45,738	115,148
貸倒引当金	△14,233	△14,865
流動資産合計	2,183,711	2,506,356
固定資産		
有形固定資産	95,926	83,354
無形固定資産	49,677	67,799
投資その他の資産		
投資有価証券	243,856	144,346
破産更生債権等	132,954	132,954
繰延税金資産	55,917	45,754
その他	185,883	184,859
貸倒引当金	△132,954	△132,954
投資その他の資産合計	485,656	374,960
固定資産合計	631,260	526,114
資産合計	2,814,971	3,032,471
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	302,757	196,548
短期借入金	—	50,000
1年内返済予定の長期借入金	107,980	171,140
未払法人税等	64,806	2,679
前受金	68,176	329,621
賞与引当金	—	33,845
その他	304,004	182,153
流動負債合計	847,724	965,988
固定負債		
長期借入金	32,438	280,576
役員退職慰労引当金	15,633	15,762
退職給付に係る負債	13,383	14,314
その他	4,754	2,086
固定負債合計	66,209	312,740
負債合計	913,933	1,278,728

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	507,318	508,124
資本剰余金	448,073	458,566
利益剰余金	936,275	854,403
自己株式	△16,261	△94,233
株主資本合計	1,875,405	1,726,861
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,981	23,390
退職給付に係る調整累計額	△5,042	△3,819
その他の包括利益累計額合計	17,938	19,570
新株予約権	7,694	7,310
純資産合計	1,901,038	1,753,742
負債純資産合計	2,814,971	3,032,471

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
売上高	4,160,381	3,431,941
売上原価	2,030,694	1,532,461
売上総利益	2,129,687	1,899,479
販売費及び一般管理費	1,755,603	1,829,520
営業利益	374,083	69,959
営業外収益		
受取利息	14	21
受取配当金	265	197
受取賃貸料	7,570	7,119
その他	244	2,680
営業外収益合計	8,094	10,019
営業外費用		
支払利息	2,699	1,731
売上割引	877	371
為替差損	1,797	4,106
不動産賃貸費用	3,460	3,203
持分法による投資損失	—	3,452
その他	0	2,809
営業外費用合計	8,836	15,675
経常利益	373,342	64,303
特別損失		
固定資産除却損	147	—
投資有価証券評価損	—	77,269
特別損失合計	147	77,269
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	373,195	△12,966
法人税、住民税及び事業税	57,194	19,505
法人税等調整額	18,744	9,442
法人税等合計	75,938	28,948
四半期純利益又は四半期純損失(△)	297,256	△41,914
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	297,256	△41,914

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	297,256	△41,914
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,961	408
退職給付に係る調整額	1,878	1,223
その他の包括利益合計	8,840	1,632
四半期包括利益	306,097	△40,282
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	306,097	△40,282

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う会計上の見積りについて)

新型コロナウイルス感染拡大による影響の規模及び期間が不透明なことから、経済の回復には時間を要すると想定され、先行きが見通せない状況が継続すると認識しております。

当社グループでは、新型コロナウイルス感染症の収束時期を予測することは困難ですが、2020年12月期の第4四半期は、新型コロナウイルス感染症による業績への影響を受けつつも、クリスマスや年末商戦に伴うPR需要を見込めるものと仮定し、繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大や収束による影響は不確定要素が多く、将来における財政状態、経営成績に影響を及ぼす可能性があります

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間（自 2019年1月1日 至 2019年9月30日）

当社グループは、PR事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2020年1月1日 至 2020年9月30日）

当社グループは、PR事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。